

Jas

Chapter 1

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

- 1 Ἰάκωβος, Θεοῦ καὶ Κυρίου Ἰησοῦ Χριστοῦ δοῦλος; ταῖς δώδεκα
ヤコブは 神の そして 主の イエス・キリストの キリストの 僕である その 十二の
[G2385](#) [G2316](#) [G2532](#) [G2962](#) [G2424](#) [G5547](#) [G1401](#) [G3588](#) [G1427](#)
- φυλαῖς ταῖς ἐν τῇ Διασπορᾷ: χαίρειν.
部族に その ~の中にある その 離散の-中にある 挨拶を
[G5443](#) [G3588](#) [G1722](#) [G3588](#) [G1290](#) [G5463](#)

神と主イエス・キリストとの僕ヤコブから、離散している十二部族の人々へ、あいさつをおくる。

- 2 Πᾶσαν χαρὰν ἠγήσασθε, ἀδελφοί μου, ὅταν πειρασμοῖς περιπέσητε
すべての 喜びと みなしなさい 兄弟たちよ 私の ~のときに 試練に 出会うときに
[G3956](#) [G5479](#) [G2233](#) [G0080](#) [G1473](#) [G3752](#) [G3986](#) [G4045](#)
- ποικίλοις,
様々な
[G4164](#)

わたしの兄弟たちよ。あなたがたが、いろいろな試練に会った場合、それをむしろ非常に喜ばしいことと思いなさい。

- 3 γινώσκοντες ὅτι τὸ δοκίμιον ὑμῶν τῆς πίστεως κατεργάζεται
知って ~と その 試練が あなたがたの その 信仰の 生み-出す
[G1097](#) [G3754](#) [G3588](#) [G1383](#) [G4771](#) [G3588](#) [G4102](#) [G2716](#)
- ὑπομονήν.
忍耐を
[G5281](#)

あなたがたの知っているとおり、信仰がためされることによって、忍耐が生み出されるからである。

- 4 ἡ δὲ ὑπομονὴ ἔργον τέλειον ἐχέτω, ἵνα ἦτε τέλειοι καὶ
その さて 忍耐は 行いを 完全な 持たせよ ~のために あるために 完全であり そして
[G3588](#) [G1161](#) [G5281](#) [G2041](#) [G5046](#) [G2192](#) [G2443](#) [G1510](#) [G5046](#) [G2532](#)
- ὀλόκληροι, ἐν μηδενὶ λειπόμενοι.
全き-者で ~の中で 何も 欠けていない
[G3648](#) [G1722](#) [G3367](#) [G3007](#)

だから、なんら欠点のない、完全な、でき上がった人となるように、その忍耐力を十分に働かせるがよい。

- 5 Εἰ δέ τις ὑμῶν λείπεται σοφίας, αἰτείτω παρὰ τοῦ
もし しかし 誰かが あなたがたの 欠けているなら 知恵が 求めよ ~から その
[G1487](#) [G1161](#) [G5100](#) [G4771](#) [G3007](#) [G4678](#) [G0154](#) [G3844](#) [G3588](#)
- διδόντος, Θεοῦ, πᾶσιν ἀπλῶς, καὶ μὴ ὀνειδίζοντος, καὶ
与えてくださる 神に すべての-人に 惜しみなく そして ~しないで 責めないで そうすれば
[G1325](#) [G2316](#) [G3956](#) [G0574](#) [G2532](#) [G3361](#) [G3679](#) [G2532](#)
- δοθήσεται αὐτῷ.
与えられる 彼に
[G1325](#) [G0846](#)

あなたがたのうち、知恵に不足している者があれば、その人は、とがめもせず惜しみなくすべての人に与える神に、願い求めるがよい。そうすれば、与えられるであろう。

6 αἰτείτω δὲ ἐν πίστει, μηδὲν διακρινόμενος, ὁ γὰρ
 求めよ しかし ~の中で 信仰の中で 何も 疑わないで その なぜなら
[G0154](#) [G1161](#) [G1722](#) [G4102](#) [G3367](#) [G1252](#) [G3588](#) [G1063](#)

διακρινόμενος ἕοικεν κλύδωνι θαλάσσης, ἀνεμιζομένῳ καὶ ῥιπιζομένῳ.
 疑う-者は 似ている 波に 海の 風に-吹かれ そして 揺り-動かされる
[G1252](#) [G1503](#) [G2830](#) [G2281](#) [G0416](#) [G2532](#) [G4494](#)

ただ、疑わないで、信仰をもって願い求めなさい。疑う人は、風の吹くままに揺れ動く海の波に似ている。

7 μὴ γὰρ οἰέσθω ὁ ἄνθρωπος ἐκεῖνος, ὅτι λήμψεται τι παρὰ
 ~するな なぜなら 思うな その 人は その ~と 受けると 何かを ~から
[G3361](#) [G1063](#) [G3633](#) [G3588](#) [G0444](#) [G1565](#) [G3754](#) [G2983](#) [G5100](#) [G3844](#)

τοῦ Κυρίου;
 その 主から
[G3588](#) [G2962](#)

そういう人は、主から何かをいただけるもののように思うべきではない。

8 ἀνήρ διψυχός, ἀκατάστατος ἐν πάσαις ταῖς ὁδοῖς αὐτοῦ.
 人は 二心の-者であり 定まらない ~の中で すべての その 道において 自分の
[G0435](#) [G1374](#) [G0182](#) [G1722](#) [G3956](#) [G3588](#) [G3598](#) [G0846](#)

そんな人間は、二心の者であって、そのすべての行動に安定がない。

9 Καυχάσθω δὲ ὁ ἀδελφός ὁ ταπεινός, ἐν τῷ ὕψει αὐτοῦ;
 誇れ さて その 兄弟は その 低い-者は ~の中で その 高さの-中で 自分の
[G2744](#) [G1161](#) [G3588](#) [G0080](#) [G3588](#) [G5011](#) [G1722](#) [G3588](#) [G5311](#) [G0846](#)

低い身分の兄弟は、自分が高くされたことを喜びなさい。

10 ὁ δὲ πλούσιος, ἐν τῇ ταπεινώσει αὐτοῦ, ὅτι ὡς
 その しかし 富める-者は ~の中で その 低さの-中で 自分の なぜなら ちょうど
[G3588](#) [G1161](#) [G4145](#) [G1722](#) [G3588](#) [G5014](#) [G0846](#) [G3754](#) [G5613](#)

ἄνθος χόρτου, παρελεύσεται.
 花のように 草の 過ぎ-去る
[G0438](#) [G5528](#) [G3928](#)

また、富んでいる者は、自分が低くされたことを喜ぶがよい。富んでいる者は、草花のように過ぎ去るからである。

11 ἀνέτειλεν γὰρ ὁ ἥλιος, σὺν τῷ καύσωνι, καὶ ἐξήρανε τὸν
 昇った なぜなら その 太陽が ~とともに その 熱風とともに そして 枯らした その
[G0393](#) [G1063](#) [G3588](#) [G2246](#) [G4862](#) [G3588](#) [G2742](#) [G2532](#) [G3583](#) [G3588](#)

χόρτον, καὶ τὸ ἄνθος αὐτοῦ ἐξέπεσεν, καὶ ἡ εὐπρέπεια τοῦ
 草を そして その 花は その 落ちた そして その 美しさは その
[G5528](#) [G2532](#) [G3588](#) [G0438](#) [G0846](#) [G1601](#) [G2532](#) [G3588](#) [G2143](#) [G3588](#)

προσώπου αὐτοῦ ἀπώλετο. οὕτως καὶ ὁ πλούσιος ἐν ταῖς
 容貌の その 滅びた このように また その 富める-者も ~の中で その
[G4383](#) [G0846](#) [G0622](#) [G3779](#) [G2532](#) [G3588](#) [G4145](#) [G1722](#) [G3588](#)

πορείαις αὐτοῦ, μαρανθήσεται.
 歩みの-中で 自分の しぼむ
[G4197](#) [G0846](#) [G3133](#)

たとえば、太陽が上って熱風をおくると、草を枯らす。そしてその花は落ち、その美しい姿は消えうせてしまう。それと同じように、富んでいる者も、その一生の旅なかばで没落するであろう。

12 Μακάριος ἀνὴρ ὃς ὑπομένει πειρασμόν; ὅτι δόκιμος γενόμενος,
 幸いである 人は その-者は 耐え-忍ぶ 試練を なぜなら 試練に-耐えた なって
[G3107](#) [G0435](#) [G3739](#) [G5278](#) [G3986](#) [G3754](#) [G1384](#) [G1096](#)

λήμψεται τὸν στέφανον τῆς ζωῆς, ὃν ἐπηγγείλατο τοῖς ἀγαπῶσιν
 受ける その 冠を その 命の それを 約束された その 愛する-者たちに
[G2983](#) [G3588](#) [G4735](#) [G3588](#) [G2222](#) [G3739](#) [G1861](#) [G3588](#) [G0025](#)

αὐτόν.

彼を
[G0846](#)

試練を耐え忍ぶ人は、さいわいである。それを忍びとおしたなら、神を愛する者たちに約束されたいのちの冠を受
 けよう。

13 Μηδεὶς πειραζόμενος λεγέτω, ὅτι Ἄπο Θεοῦ πειράζομαι. ὁ γὰρ
 誰も 試みられているとき 言うな ~と ~から 神から 試みられていると その なぜなら
[G3367](#) [G3985](#) [G3004](#) [G3754](#) [G0575](#) [G2316](#) [G3985](#) [G3588](#) [G1063](#)

Θεὸς ἀπειραστός ἐστιν κακῶν; πειράζει δὲ αὐτὸς οὐδένα.
 神は 試みられない-方である ある 悪に-よって 試みない そして 自ら 誰をも
[G2316](#) [G0551](#) [G1510](#) [G2556](#) [G3985](#) [G1161](#) [G0846](#) [G3762](#)

だれでも誘惑に会う場合、「この誘惑は、神からきたものだ」と言うてはならない。神は悪の誘惑に陥るようなかたで
 はなく、また自ら進んで人を誘惑することもなさない。

14 ἕκαστος δὲ πειράζεται, ὑπὸ τῆς ἰδίας ἐπιθυμίας, ἐξελκόμενος
 各々は しかし 試みられる ~によって その 自分自身の 欲望によって 引き-出され
[G1538](#) [G1161](#) [G3985](#) [G5259](#) [G3588](#) [G2398](#) [G1939](#) [G1828](#)

καὶ δελεαζόμενος;
 そして 誘われて
[G2532](#) [G1185](#)

人が誘惑に陥るのは、それぞれ、欲に引かれ、さそわれるからである。

15 εἶτα ἢ ἐπιθυμία συλλαβοῦσα. τίκει ἀμαρτίαν; ἢ δὲ ἀμαρτία
 それから その 欲望が 孕んで 産む 罪を その しかし 罪が
[G1534](#) [G3588](#) [G1939](#) [G4815](#) [G5088](#) [G0266](#) [G3588](#) [G1161](#) [G0266](#)

ἀποτελεσθεῖσα, ἀποκύει θάνατον.
 營り-成って 産み-出す 死を
[G0658](#) [G0616](#) [G2288](#)

欲がはらんで罪を生み、罪が熟して死を生み出す。

16 Μὴ πλανᾶσθε, ἀδελφοί μου ἀγαπητοί.
 ~するな 惑わされるな 兄弟たちよ 私の 愛する
[G3361](#) [G4105](#) [G0080](#) [G1473](#) [G0027](#)

愛する兄弟たちよ。思い違いをしてはいけない。

17 πᾶσα δόσις ἀγαθῆ, καὶ πᾶν δῶρημα τέλειον, ἄνωθεν ἐστίν,
 全ての 贈り物は 善い そして 全ての 贈り物は 完全な 上から ある
[G3956](#) [G1394](#) [G0018](#) [G2532](#) [G3956](#) [G1434](#) [G5046](#) [G0509](#) [G1510](#)

καταβαῖνον ἀπὸ τοῦ Πατρὸς τῶν φώτων, παρ' ᾧ οὐκ
 降って-来る ~から その 父から その 光の ~において その-方には ~ない
[G2597](#) [G0575](#) [G3588](#) [G3962](#) [G3588](#) [G5457](#) [G3844](#) [G3739](#) [G3756](#)

ἐνὶ παραλλαγῇ, ἢ τροπῆς ἀποσκίασμα.
 あり得ない 変化も または 移り-行くことの 影も
[G1762](#) [G3883](#) [G2228](#) [G5157](#) [G0644](#)

あらゆる良い贈り物、あらゆる完全な賜物は、上から、光の父から下って来る。父には、変化とか回転の影とかいうものはない。

18 βουληθεῖς, ἀπεκύησεν ἡμᾶς λόγῳ ἀληθείας, εἰς τὸ εἶναι
 望まれて 産み-出された 私たちを 御言葉によって 真理の ~のために その あるために
[G1014](#) [G0616](#) [G1473](#) [G3056](#) [G0225](#) [G1519](#) [G3588](#) [G1510](#)

ἡμᾶς ἀπαρχὴν τινα, τῶν αὐτοῦ κτισμάτων,
 私たちが 初穂として ある その 彼の 被造物の
[G1473](#) [G0536](#) [G5100](#) [G3588](#) [G0846](#) [G2938](#)

父は、わたしたちを、いわば被造物の初穂とするために、真理の言葉によって御旨のままに、生み出して下さったのである。

19 Ἴστε, ἀδελφοί μου ἀγαπητοί, ἔστω δὲ πᾶς ἄνθρωπος ταχύς
 知りなさい 兄弟たちよ 私の 愛する あれ さて 全ての 人は 速い-者であれ
[G1492](#) [G0080](#) [G1473](#) [G0027](#) [G1510](#) [G1161](#) [G3956](#) [G0444](#) [G5036](#)

εἰς τὸ ἀκοῦσαι, βραδύς εἰς τὸ λαλῆσαι, βραδύς
 ~のために その 聞くために 遅い-者であれ ~のために その 語るために 遅い-者であれ
[G1519](#) [G3588](#) [G0191](#) [G1021](#) [G1519](#) [G3588](#) [G2980](#) [G1021](#)

εἰς ὀργήν;
 ~のために 怒りのために
[G1519](#) [G3709](#)

愛する兄弟たちよ。このことを知っておきなさい。人はすべて、聞くに早く、語るにおそく、怒るにおそくあるべきである。

20 ὀργὴ γὰρ ἀνδρὸς, δικαιοσύνην Θεοῦ οὐκ ἐργάζεται.
 怒りは なぜなら 人の 義を 神の ~しない 生み-出さない
[G3709](#) [G1063](#) [G0435](#) [G1343](#) [G2316](#) [G3756](#) [G2038](#)

人の怒りは、神の義を全うするものではないからである。

21 διὸ, ἀποθέμενοι πᾶσαν ῥυπαρίαν καὶ περισσεῖαν κακίας, ἐν
 それゆえ 脱ぎ-捨てて 全ての 汚れと そして あふれるほどの 悪意を ~をもって
[G1352](#) [G0659](#) [G3956](#) [G4507](#) [G2532](#) [G4050](#) [G2549](#) [G1722](#)

πραῦτητι δέξασθε τὸν ἔμφυτον λόγον, τὸν δυνάμενον σῶσαι τὰς
 柔和をもって 受け-入れなさい その 植えられた 御言葉を その できる 救うことが その
[G4240](#) [G1209](#) [G3588](#) [G1721](#) [G3056](#) [G3588](#) [G1410](#) [G4982](#) [G3588](#)

ψυχὰς ὑμῶν.
 魂を あなたがたの
[G5590](#) [G4771](#)

だから、すべての汚れや、はなはだしい悪を捨て去って、心に植えつけられている御言を、すなおに受け入れなさい。御言には、あなたがたのたましいを救う力がある。

22 γίνεσθε δὲ ποιηταὶ λόγου, καὶ μὴ ἀκροαταὶ μόνον,
 なりなさい さて 行方-者に 御言葉の そして ~しないで 聞く-だけの-者に だけでなく
[G1096](#) [G1161](#) [G4163](#) [G3056](#) [G2532](#) [G3361](#) [G0202](#) [G3440](#)

παραλογιζόμενοι ἑαυτοῦς,
 欺きながら 自分自身を
[G3884](#) [G1438](#)

そして、御言を行方人になりなさい。おのれを欺いて、ただ聞くだけの者となつてはいけない。

23 ὅτι εἴ τις ἀκροατῆς λόγου ἐστίν, καὶ οὐ
 なぜなら もし 誰かが 聞く-だけの-者で 御言葉の あるなら そして ~でない
[G3754](#) [G1487](#) [G5100](#) [G0202](#) [G3056](#) [G1510](#) [G2532](#) [G3756](#)

ποιητῆς, οὗτος ἔοικεν ἀνδρὶ κατανοοῦντι τὸ πρόσωπον τῆς
 行方-者でないなら この-者は 似ている 人に 見つめている その 顔を その
[G4163](#) [G3778](#) [G1503](#) [G0435](#) [G2657](#) [G3588](#) [G4383](#) [G3588](#)

γενέσεως αὐτοῦ ἐν ἐσόπτρῳ.
 生まれの 自分の ~の中で 鏡の中で
[G1078](#) [G0846](#) [G1722](#) [G2072](#)

おおよそ御言を聞くだけで行わない人は、ちょうど、自分の生れつきの顔を鏡に映して見る人のようである。

24 κατενόησεν γὰρ ἑαυτὸν καὶ ἀπελήλυθεν, καὶ εὐθέως ἐπελάθετο
 見つめた なぜなら 自分自身を そして 立ち-去った そして すぐに 忘れた
[G2657](#) [G1063](#) [G1438](#) [G2532](#) [G0565](#) [G2532](#) [G2112](#) [G1950](#)

ὅποῖος ἦν.
 どのような-者であったかを あつたかを
[G3697](#) [G1510](#)

彼は自分を映して見てそこから立ち去ると、そのとたんに、自分の姿がどんなであつたかを忘れてしまう。

25 ὁ δὲ παρακύψας εἰς νόμον τέλειον, τὸν τῆς ἐλευθερίας,
 その しかし のぞき-込んだ-者は ~の中に 律法の中に 完全な その その 自由の
[G3588](#) [G1161](#) [G3879](#) [G1519](#) [G3551](#) [G5046](#) [G3588](#) [G3588](#) [G1657](#)

καὶ παραμείνας, οὐκ ἀκροατῆς ἐπιλησμονῆς γενόμενος, ἀλλὰ
 そして とどまった-者は ~でなく 聞く-だけの-者でなく 忘れる-者でなく なつて そうでなく
[G2532](#) [G3887](#) [G3756](#) [G0202](#) [G1953](#) [G1096](#) [G0235](#)

ποιητῆς ἔργου-- οὗτος μακάριος ἐν τῇ ποιήσει αὐτοῦ
 行方-者となつた 行いの この-者は 幸いである ~の中で その 行いの-中で 自分の
[G4163](#) [G2041](#) [G3778](#) [G3107](#) [G1722](#) [G3588](#) [G4162](#) [G0846](#)

ἔσται.
 あるであろう
[G1510](#)

これに反して、完全な自由の律法を一心に見つめてたゆまない人は、聞いて忘れてしまう人ではなくて、実際に行方人である。こういう人は、その行いによって祝福される。

26 Εἴ τις δοκεῖ θρησκὸς εἶναι, μὴ χαλιναγωγῶν γλῶσσαν αὐτοῦ,
 もし 誰かが 思うなら 信仰深いと あると ~しないで 制御しないで 舌を 自分の
[G1487](#) [G5100](#) [G1380](#) [G2357](#) [G1510](#) [G3361](#) [G5468](#) [G1100](#) [G0846](#)

ἀλλὰ ἀπατῶν καρδίαν αὐτοῦ, τούτου μάταιος ἢ θρησκεία.
 そうでなく 欺きながら 心を 自分の この-者の 空しい その 信仰は
[G0235](#) [G0538](#) [G2588](#) [G0846](#) [G3778](#) [G3152](#) [G3588](#) [G2356](#)

もし人が信心深い者だと自任しながら、舌を制することをせず、自分の心を欺いているならば、その人の信心はむなしものである。

27	θρησκεία 信仰は G2356	καθαρά 清い G2513	καὶ そして G2532	ἀμίαντος 汚れの-ない G0283	παρὰ ~の前に G3844	τῷ その G3588	Θεῷ 神の前に G2316	καὶ そして G2532	Πατρὶ 父の前に G3962
	αὕτη これである G3778	ἐστίν: ある G1510	ἐπισκέπτεσθαι 訪れること G1980	ὀρφανούς 孤児を G3737	καὶ そして G2532	χήρας 対婦を G5503	ἐν ~の中の G1722	τῇ その G3588	θλίψει 苦難の中の G2347
	αὐτῶν; 彼らの G0846	ἄσπιλον 汚れの-なく G0784	ἑαυτὸν 自分自身を G1438	τηρεῖν 保つこと G5083	ἀπὸ ~から G0575	τοῦ その G3588	κόσμου. 世から G2889		

父なる神のみまえに清く汚れのない信心とは、困っている孤児や、やもめを見舞い、自らは世の汚れに染まずに、身を清く保つことにほかならない。